

# 進路だより

静岡県西遠女子学園  
進路指導部

平成 19年 10月8日発行 No.3

## 前期実力テスト 特集号

1年生から5年生は9月12日に前期まとめの実力テストを受けました(3年生は高校進学に向けての学力判定試験を受験)。前期の学習の総復習、夏休みの課題の仕上げり具合、応用的な課題への取り組み状況の確認などの意味を持ったテストです。秋休みに復習して、後期学習へのステップにしてください。



### 1年

〈得点別人数分布〉

|        | 国語   | 社会   | 数学   | 理科   | 英語   |
|--------|------|------|------|------|------|
| 90~100 | 0    | 27   | 25   | 0    | 20   |
| 80~89  | 9    | 46   | 39   | 15   | 35   |
| 70~79  | 43   | 52   | 44   | 51   | 60   |
| 60~69  | 75   | 39   | 42   | 51   | 35   |
| 50~59  | 51   | 20   | 31   | 50   | 44   |
| 40~49  | 20   | 11   | 10   | 23   | 5    |
| 30~39  | 5    | 7    | 10   | 9    | 4    |
| 20~29  | 1    | 1    | 2    | 3    | 1    |
| 10~19  | 0    | 1    | 1    | 2    | 0    |
| 0~9    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 最高点    | 87   | 100  | 100  | 89   | 99   |
| 平均点    | 62.0 | 71.9 | 69.6 | 61.6 | 70.2 |

#### 〈講評〉

**国語** 今回は文章題を二つ出しましたが、説明文・小説ではどちらが解きやすかったでしょうか。初めて読む文章を、短時間でじっくり読み深める練習をしていってください。読書はもちろん、日頃から新聞などにも目を通す習慣をつけるとよいと思います。(両角多見子)

**社会** 問題数が多かった割には、全体的に良く出来ていました。基本的な問題がほとんどだったので、物足りなく感じた人もいたかもしれません。世界地理は終了で、今後は日本地理を学習していきます。4月からの内容を見直して、忘れていた内容が多かった人は、これから日々の復習をしっかりとやりましょう。地理は今後何を勉強する場合にも基本的な知識となります。授業で聞いたいろいろな国がニュースに出てきたときに、「あ、あの国だな」と思い出せるようになるとうれいですね。(松沼 素子)

**数学** 基本的な問題を授業教材、夏期ワークから中心に出題。全体的に良くできていましたが、計算問題で間違えてしまったところは、やり直しをして確実にできるようにしましょう。応用問題は考える力を必要とするものを出題。課題だけでなく、自主的に多くの問題に取り組んだ人はよくできていました。今後も自ら多くの問題に取り組んでください。(河野 綾子)

**理科** 記述問題や作図が多く、時間が不足してしまった人が多かったようです。顕微鏡の扱い、音の計算などはよくできていましたが、種子をつくらない植物の特徴について十分復習ができていない人が目立ちました。記述で解答する問題では、必要な用語を使って適切に表現することを心がけてください。(米倉 茂樹)

**英語** 今回の実力テストは、夏休みにこれまでの復習と夏課題にきちんと取り組めたかどうかが問われるものでした。比較的点数の良かった人でも、リスニングでの失点が目立ちました。基礎英語の小テストの点数が伸び悩んでいますが、しっかり聞いていますか。これから英語で実力を伸ばすには、基礎英語などの自学教材もおろそかにしてはいけません。手を抜かない真面目な努力が大切です。(杉田 利通)

## 2年 <得点別人数分布>

|        | 国 語  | 社 会  | 数 学  | 理 科  | 英 語  |
|--------|------|------|------|------|------|
| 90~100 | 4    | 15   | 16   | 22   | 12   |
| 80~89  | 27   | 37   | 29   | 33   | 25   |
| 70~79  | 55   | 48   | 35   | 50   | 37   |
| 60~69  | 57   | 29   | 32   | 42   | 24   |
| 50~59  | 42   | 28   | 29   | 35   | 37   |
| 40~49  | 18   | 21   | 23   | 18   | 27   |
| 30~39  | 4    | 19   | 23   | 5    | 20   |
| 20~29  | 1    | 5    | 7    | 3    | 18   |
| 10~19  | 0    | 6    | 11   | 0    | 7    |
| 0~9    | 0    | 0    | 3    | 0    | 1    |
| 最高点    | 91   | 97   | 100  | 100  | 98   |
| 平均点    | 65.5 | 64.2 | 59.6 | 68.4 | 58.1 |

## <講評>

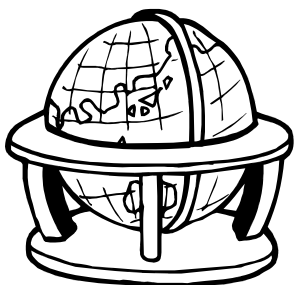
**国語** 長文は、随筆と説明文を出題。1200字前後で対外模試より短めです。比喩、言い換えの表現、短歌から筆者の心情を考える問いに苦戦したようです。問われる語句の関係する部分を考えながら、読み解く練習を積みましょう。(岡本 早織)

**社会** 歴史用語は正しく答えられるように、基礎表の初級用語を中心に正確に覚えて下さい。漢字のミスで点を落とすのはもったいないことです。間違えた所は何度も繰り返しかえし復習しましょう。また、重大な出来事などを年表形式にまとめてみると歴史の流れを理解することができます。(海津 潔)

**数学** 1枚目は中学2年生で習う基礎的なものを出題しましたが、今後の数学の中で必要になる知識ばかりです。1枚目で30点以下だった人は、基礎問題集を使って演習する必要があるでしょう。また全体的に計算ミスが多いです。これからの数学は自分で論理的に考える力が必要になってきます。その際、計算ミスなど言語道断。どんな計算も素早く正確にできる力をつけることを期待します。(山中 智則)

**理科** 今回のテストは、1年生の範囲からも出題されていたので、広いテスト範囲に苦しんだ人も多いでしょう。また、苦手な電気の分野からの出題も多く大変だったと思います。全体的に2分野の範囲は、よくできていたと思いますが、地震の計算問題や電気の範囲では、どうしても正解率が低くなってしまいます。次のテストも電気の計算問題が範囲に含まれます。苦手なところこそ、今のうちに復習しておきましょう。(市川 亜希)

**英語** 3年生の教科書に入る時期にさしかかっています。実力テストでは、これまでの復習が足りているかどうかの結果が表れました。単語やイディオム、動詞の形などは覚えていなければ答えられません。毎日の予習復習を通してその日のうちに覚える努力を続けましょう。基礎英語のテキストには、毎月英語で書かれたお話がのっています。放送を聞くのはもちろんですが、英文を読む楽しみも知り、読解問題に対する力を養って下さい。(清水 愛)



# 4年

## 〈得点別人数分布〉

|        | 国語   | 地歴公民 |      | 数学   |      |      | 理科   |      | 英語   |      |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|        |      | 社A   | 社B   | 数I   | 数A①  | 数A②  | 理総   | 化学   | 英A   | 英B   |
| 90～100 | 0    | 4    | 16   | 15   | 0    | 0    | 5    | 0    | 0    | 2    |
| 80～89  | 4    | 6    | 24   | 16   | 2    | 3    | 8    | 3    | 0    | 7    |
| 70～79  | 11   | 10   | 17   | 11   | 8    | 4    | 8    | 4    | 5    | 7    |
| 60～69  | 26   | 9    | 19   | 13   | 12   | 5    | 11   | 20   | 6    | 6    |
| 50～59  | 49   | 10   | 17   | 7    | 24   | 8    | 8    | 36   | 14   | 15   |
| 40～49  | 46   | 15   | 20   | 2    | 22   | 8    | 10   | 34   | 24   | 12   |
| 30～39  | 37   | 8    | 10   | 0    | 16   | 1    | 8    | 17   | 19   | 13   |
| 20～29  | 16   | 3    | 1    | 0    | 10   | 0    | 4    | 10   | 21   | 14   |
| 10～19  | 0    | 0    | 0    | 1    | 1    | 0    | 1    | 0    | 14   | 5    |
| 0～9    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 2    | 0    | 3    | 2    |
| 受験者数   | 189  | 65   | 124  | 65   | 95   | 29   | 65   | 124  | 106  | 83   |
| 最高点    | 85   | 98   | 99   | 96   | 86   | 86   | 99   | 84   | 77   | 93   |
| 平均点    | 48.0 | 58.4 | 66.7 | 76.0 | 48.7 | 59.6 | 57.5 | 49.7 | 37.8 | 47.2 |

### 〈講評〉

**国語～現代文** 漢字への取り組みは評価できますが、習得したはずの文学史や短歌の知識が既に抜け落ちているのは、知識欲の欠如でしょうか。語彙力のなさが評論文の読解に支障をきたしているなど、日頃の生きる姿勢から改革が求められます。（大庭 知世）

**国語～古典** 古文の用言の活用等は定着してきましたが、助動詞が不十分です。使用頻度の高いものは早く覚えましょう。登場人物や場面、情景をよく考えながら、読むことが大切です。漢文は繰り返し音読しましょう。（守屋 玲子）

**社会A** 前期の範囲全部ということで難しく感じた人も多かったようですが、5月や7月テスト、夏課題を見直した人は確実に得点に結びついたようです。とくに、世界史でその傾向が現れていたように思います。3回のテストを通じてテスト勉強のやり方も解かってきたのではないかと思います。これからも手を抜かず頑張ってください。（加治由味子）

**社会B** 結果には大変大きな個人差があります。広範囲の学習内容をいかに計画的に復習していくか、その計画性と実行力の差ともいえます。単なる暗記ではなく、内容を理解して覚えて欲しいので、いつも記述問題を多く出しています。このような問題をしっかり解けるようになってこそ、高3で受けるセンター試験に対応する力が養成できます。（永井 吉子）

**数学Ⅰ** ①「基本は教科書にある。」基本的な問題が出題されたので、どれも教科書の例題や問いをしっかりと頭に入れておくことで対応できます。最低限知っていないといけない事柄は覚えておきましょう。②「問題集で繰り返し練習する。」内容は、問題集からの出題が中心で、練習量が結果に反映されたと思います。授業で言われた重要な部分の練習をしっかりとしましょう。問題集を使用した実戦的な学習を習慣づけることが大切です。(匂坂 匡伸)

**数学A①** 「2次関数」は大切です。中学と高校の大きな違いは「場合分け」の考え方です。実力テストに出した2次関数の問題も、これまでの確認テスト、定期試験、夏課題、夏期講習、夏課題テストなどで、何度も出てきています。一度で分からなかった人も、このうちのどこか一回でも良いので、きちんと理解していれば今回解けていたはずです。特に、理系や国公立コース希望者は確実に出来るように復習してください。(石川 広宣)

**数学A②** 夏休みの課題、夏期講習の問題をしっかりとこなし、自分のものにした人は高得点を得ています。基礎力に加えて、応用力も付いていると思います。わからない問題を放置せず、疑問点を解決しましょう。また、問題を解くときは漫然と解かないで、ポイントを考えながら解き、それをもう1度チェックして自分のものにしていきましょう。(松本恵美子)

**理科総合A** テスト範囲をかなり限定して狭くしたので、勉強をすれば必ず得点できる問題でした。また、テスト前2時間、テスト範囲で必ず出題する問題を解く時間を与えたので、真面目に取り組んだ生徒は本番も大丈夫であったと思います。それでも得点が低かった生徒が多数だったのは、授業中に集中力を欠いたり、家庭学習が不足していたためと思われる。まずは自分の学習姿勢を見直してください。(今村 守孝)

**化学** 実力テストは、基本的な知識が定着され、物質量を中心とする量的関係が理解されていれば、50%以上は得点できる問題です。それぞれに努力のあとが認められる生徒が多かったのですが、それまでの蓄積のなさを補いきれなかったという感が否めません。具体的には、1番～4番が最も基本的で、かつ重要な問題です。これから学習する範囲を理解するためにも必要な内容なので、きちんと理解しておいて下さい。(鈴木 敏弘)

**英語A** テスト範囲が広がったので計画的に勉強を進めなければならなかったはずですが、全体的に取り組みが甘かったように思います。特に、ターゲットや重要構文は反復学習が不足しています。何度も繰り返し書いて覚える必要があります。関係代名詞、助動詞、受動態、仮定法などの基本問題が定着していないので、まず基礎固めをした上で応用力をつけていきましょう。授業の予習・復習が最優先であることは言うまでもありません。(伊東 規江)

**英語B** 夏休み課題(ターゲット、重要構文、18章)は高校英語の基本、受験英語の基礎となるものです。今回のテストでは、取り組み方に個人差があり、点数に大きな開きがありました。テストを何度もやり直し、自分の弱点を見つけ、補う努力をしてください。4年の今だからこそ、重要構文、総合英語を中心に、基礎基本をがっちり固めましょう。(布施博子)

# 5年

## <得点別人数分布>

\*少人数講座は割愛しました

|     | 国語   |      | 地歴   |      |      |    | 数学   |      |      | 理科   |      | 英語   |      |
|-----|------|------|------|------|------|----|------|------|------|------|------|------|------|
|     | 国A   | 国B   | 日史   | 世史   | 地A   | 地B | 国①   | 国②   | 理系   | 理総   | 生I   | 英A   | 英B   |
| 90～ | 0    | 0    | 10   | 15   | 1    | 0  | 0    | 0    | 0    | 3    | 0    | 0    | 7    |
| 80～ | 0    | 2    | 6    | 16   | 1    | 0  | 0    | 0    | 0    | 13   | 4    | 1    | 10   |
| 70～ | 0    | 5    | 10   | 11   | 10   | 1  | 3    | 2    | 0    | 6    | 5    | 3    | 12   |
| 60～ | 8    | 10   | 11   | 4    | 21   | 4  | 4    | 2    | 4    | 26   | 4    | 11   | 12   |
| 50～ | 14   | 27   | 7    | 13   | 24   | 12 | 8    | 4    | 6    | 14   | 8    | 9    | 12   |
| 40～ | 28   | 27   | 6    | 5    | 9    | 2  | 6    | 3    | 5    | 6    | 19   | 20   | 13   |
| 30～ | 8    | 16   | 4    | 3    | 2    | 4  | 14   | 2    | 4    | 4    | 14   | 22   | 18   |
| 20～ | 2    | 32   | 5    | 1    | 0    | 1  | 11   | 0    | 2    | 0    | 12   | 14   | 12   |
| 10～ | 0    | 4    | 0    | 0    | 0    | 0  | 7    | 2    | 2    | 0    | 2    | 0    | 6    |
| ～9  | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0  | 0    | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 受験数 | 60   | 123  | 59   | 68   | 68   | 24 | 53   | 15   | 24   | 72   | 68   | 80   | 102  |
| 最高点 | 68   | 82   | 98   | 98   | 91   | 70 | 78   | 78   | 66   | 95   | 84   | 84   | 99   |
| 平均点 | 47.7 | 43.2 | 65.2 | 72.0 | 60.8 | 51 | 38.8 | 48.6 | 42.7 | 65.1 | 45.2 | 43.6 | 52.6 |

### <講評>

**国語A～現代文** 漢字においては、ほぼ全員が六割以上得点というすばらしい成績を収めました。しかしその一方で、語彙力の不足が目立ちました。語句が分からなければ、文章を正確に捉えることはできません。辞書で「調べる」という習慣をつけましょう。(村松 和美)

**国語A～古典** 基礎的な古文単語や文法、漢文の基本句形を復習したかどうかで点数に開きが出来ました。示された内容を身に付けるための地道な努力が続けられる、いわゆる「学習習慣」を定着させることが何より必要。勉強のリズムを作りましょう。(大杉 友子)

**国語B～現代文** 語彙問題にはテストへの心構えの差が出ました。文章問題の得点には、日常の問題演習の量が反映されます。また現代文の力は一朝一夕には、つきません。時間配分と効率の良い問題の解き方を身に付けるため、今日から演習を始めましょう。(大杉友子)

**国語B～古典** 古文においては既習文法・語彙を中心に出题しました。自分に欠けた分野はどこであるのかをしっかりと把握し、弱点補強に努めてください。漢文は句法の理解に大きな差が見られました。繰り返し音読して暗記してしまうことをお勧めします。(村松 和美)

**日本史** 古代から中世までの政治外交・社会経済史に関して出题しました。基本的な歴史用語を中心に作題しましたが、それぞれの学習量の差が得点にあらわれています。いつも勉強をしている人は確実に点が取れています。自分で年表を作成し歴史の流れをまとめてみよう。そして時代毎の歴史用語を書き取りながら意味を覚えていこう。常に新聞を読みニュースを見て社会の動きに関心を持つと日本史の語句も覚えやすくなります。(柴田きよ美)

**世界史** 範囲が広がったので、テスト勉強は大変だったと思いますが、しっかり取り組めたようでした。昨年からやっている内容が、頭に入っていないことが認識された人は、普段の学習時間において世界史の勉強を増やしましょう。受験シーズンに入ってからでも、確かに世界史は短期間で力をつけることが出来ますが、それは前提としての土台がしっかりしている場合です。そこでゼロでは手がつきません。毎日の勉強と定期試験にしっかり取り組むこと、これが受験で本領発揮できるポイントです。がんばりましょう。(松沼 素子)

**地理A** 定期試験を手直した問題が中心で、その他は7月中旬からの授業の内容と4月以来の授業で使った地形図の問題を出しました。そのため、見直しをしっかりと行った人にとっては、取り組みやすい問題が多かったと思います。(池田 司)

**地理B** 実力テストということで、センターレベルの問題を出題しました。地理の学習で、暗記をおろそかにする人がいますが、基本知識がなければ応用はできない、という原則を忘れてはいけません。また、地図やグラフ、統計表を早く読み取ることができるよう、今から慣れておくことが大切です。(海津 潔)

**数学 国公文①** 今回は、夏課題から半分、もう半分は数Ⅱの実力問題でした。気になったのは、「点と直線の距離」・「軌跡の求め方」・「対数の性質」など、教科書の基本的な事項を忘れてしまっている人が多いことです。これを機にぜひ、基本の公式などを再確認して欲しいと思います。また余裕のある人は、授業の宿題と共に、1日1問でもいいので今までの復習をしてみるといいでしょう。(乗松 大和)

**数学 国公文②** これまで学習してきた数Ⅱの範囲で、是非マスターしておきたいチャートの例題レベルの問題を出題しました。結果は、点数の差が大きく広がってしまっています。基本事項が定着しないまま次の単元に進んでしまわないように。どんなに出来ない分野でも、チャートの例題レベルを理解しないまま次に進んでしまうと、後で取り返しのつかないことになるので注意が必要です。(石川 広宣)

**数学 理系** 同じものを含む順列、ベクトルの三角形の面積の公式、1次独立、平行条件、点と直線との距離、2交点を通る関数の式、三角関数の合成。正式名称でないものもあるかもしれませんが、これらの言葉を聞いて今回の実力テストのどの問題のことを言っているのかピンとくるでしょうか。どれも今後数学の問題を解いていく上で必要不可欠なものばかりです。しっかりと確認しておきましょう。(染葉 哲也)

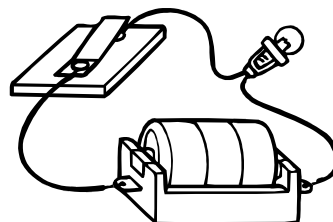
**理科総合B** 範囲が広がった割に、全体的にはますますの結果でした。多くの人が5月、7月の定期試験の内容やプリント、問題集をきちんと見直して実力試験に臨むことができていたと思います。残念なことは、中学で学習したはずの基本事項（用語や動植物の分類など）を忘れていた人が多かったことです。（米倉 茂樹）

**生物Ⅰ** 今回のテストの結果を見て、ショックを受けた人も多いのではないのでしょうか。今まで習った範囲が出題範囲ということで、復習や遺伝の演習などしなければいけないことが多かったと思います。生物は覚えることが多いので、テスト直前に丸暗記となりがちですが、テスト範囲は広がるばかりなので、とてもテスト前だけでは、対応しきれません。毎日コツコツ学習してください。今後の授業は遺伝の難しい範囲に入っていきます。今まで習ったところを早く復習して、完璧にしておいてください。（市川 亜希）

**生物Ⅱ** 基本問題はかなり正確に解けている生徒が多かったです。一方、発展的な問題では苦勞している生徒が見られました。問題文をよく読み、そこから何が分かるのかを読み取る力、見慣れない図やグラフを分析する力などを身に付けると良いと思います。基礎をしっかり固めることはもちろん大切ですが、今後は難しい問題にも徐々に取り組んでいけると良いと思います。（太田 雄二）

**英語A** 今回のテストは、即戦ゼミ、ターゲット1900、16章からの出題でした。範囲が広がったと思いますが、5年ですからそれも当然です。どれだけ夏休みに計画的に勉強に取り組めたかが重要な鍵になります。60点に達しなかった生徒は、勉強への取り組みが甘いと思って猛省してください。とにかく基本的な事は1日でも早く暗記して定着させてください。（大石 泰弘）

**英語B** 夏休みの課題である「20章」と「即戦ゼミ」の取り組みの差が大きく結果に現れました。これまでの文法・構文の知識で十分解けるものもあり、「基礎力が試された」とも言えます。即戦ゼミを充分利用し、暗記、理解の不十分なところをやり直してください。「20章」も反復練習すれば基礎固めにつながります。長文問題では、内容を素早く読み取る力と、細部まで正確に読みこむ根気も必要です。英語学習にじっくり腰を落ち着けて取り組んで下さい。（鈴木 隆夫）



## 卒業生、西遠に集う

去る8月4日、東京大学、京都大学、大阪大学に在学中の卒業生5名が母校を訪れました。ミニ座談会を催しましたので、一部ご紹介します。

|     |          |              |
|-----|----------|--------------|
| 出席者 | 阿部 央さん   | 京都大学 文学部4年   |
|     | 鈴木 愛さん   | 大阪大学 人間科学部3年 |
|     | 小池 亜寿紗さん | 東京大学 文科Ⅲ類2年  |
|     | 鈴木 麻友さん  | 東京大学 理科Ⅱ類1年  |
|     | 福岡 美帆さん  | 京都大学 薬学部1年   |

### 【質問】大学生活はどんな風ですか？

**阿部** 心理学を専攻しています。心理学というとカウンセリングなどを思い浮かべると思いますが、私が研究しているのは、人間がどう見たり聞いたりしているかのメカニズムです。例えば、大きな事故に遭った時、障害物がスローモーションのようにゆっくり見えたりするといいますが、どういう仕組みなのか、卒業論文はそのような内容になる予定です。

**鈴木愛** 私は社会学の研究をする予定ですが、9月から一年間、カナダへ語学留学をするので、卒業は一年遅れます。英語とフランス語をマスターするのが目的ですが、人脈を広げ、私自身の幅も広げて帰ってこようと思います。大阪大学人間科学部は文理融合型の学部なので、いろいろな研究ができます。

**小池** まだ2年生で、教養課程にいるので、専門的な勉強はしていませんが、英文学の道に進みたいと思っています。簡単なコンピューターのプログラムを作って人工社会を作るなど、面白い講義をたくさん受けています。

### 【質問】西遠でよかったな、と思えることはどんなことですか？

**鈴木麻友** 英語が得意になれる環境だということです。大学に入っても高校で学んだことが役に立っていますし、大学の友人に聞いても、リスニングも英作文も学校で指導してもらえて、添削までしてもらった人はそんなにいません。

**福岡** 一学年200人くらいで、先生方が親身になって対応して下さるし、放課後も、長期休暇中も、自学用に部屋を開放して勉強をサポートしてもらったことがありがたかったと思います。

**小池** 早くから受験の意識を植え付けてもらい、周囲も勉強する雰囲気だったので、私もがんばれました。

**鈴木愛** 大学生になってみると、周りの女子学生は志の低い人が多くてびっくり！男子に付随するものとして成長してきている感じです。西遠の友人はみんな高い志を持っていることに気づきました。女性らしい細やかさとパワーの両方を発揮できるチャンスが西遠にはあると思います。

**阿部** 女子だけで何でもやらねばならない環境から共学へ進むと、「自分でやれるのになあ」と思うことが私もありました。勉強の点では、西遠のカリキュラムは細かく組み立てられていて、コツコツ勉強する女子の学習方法に合っていると思います。

**【質問】 東大でよかった、京大でよかった、阪大でよかった、ということは何ですか？**

**福岡** 先ほども言いましたが、学年が上がるとキャンパスが変わる大学が多い中で、京都大学はあらゆる学部の全学年の人が同じキャンパスにいて、発想の違う人、年齢の違う人と出会えて、とても刺激的です。

**阿部** 高いレベルの興味関心を持つ人が多いので、話題もとても面白いです。また、率直に言って、就職活動ではたいへん有利でした。大学名は関係ないと言われていたけれど、企業の人を見る目は絶対に違っていました。

**鈴木愛** 大阪大学は、地元から、どうしても入りたいと思って入った人と、東大や京大に落ちて入ってきた人と二つの層があって、いろいろな人がいて非常に面白いです。

**小池** 東京大学は日本一と言われているので、全国各地から学生が集まっていて、いろいろな人と出会えます。

**鈴木麻友** 本郷キャンパス（赤門のあるところ）の中はレトロな感じで、別世界です。設備も大変整っていて、教授陣も有名な人ばかり。フツウのおじさん、のように見えるのに世界放射線協会の会長さんだったりして、さまざまな刺激を与えられます。



## 【質問】 在校生にメッセージを

**小池** 先生が親切で、恵まれた環境であることに感謝してください。

**阿部** 与えられることが多すぎて、自ら求める気持ちが足りないではありませんか？自分からつかもうとする野心が欲しいと思います。

**鈴木麻友** 与えられたものを活用して、やっつけ仕事にならないように、いかにきちんとやっていくかが大切だと思います。私は5年生まで、せっかく指導していただいたことに反発していたので浪人する羽目になり、とても後悔しています。西遠は力を最大限に引き出してもらえる環境です。

**鈴木愛** 今日のこの5人の話だけでもとても刺激的で、面白いネタがいっぱいあります。欲と根性を持ってガムシャラに生きてください。勉強の“効率”を求めたりしないで、まず、やってみる事です。遠回りだと思うことが実はいちばんの近道だと思います。

**福岡** 自分の中でひたむきに一生懸命になれるものを見つけて、向かってください。進路選択も、〇〇は苦手だから外す、というようなネガティブな決め方ではなくて、興味の対象が何かで決めて、がんばってください。

\* さまざまな勉強方法のアドバイスをいただきましたが、たくさんあるので、少しだけ、紹介しますね。

**鈴木愛** 現代文は語彙が豊富でないと制限字数の中での確に答えられません。語彙を増やすには、授業中に積極的に発言し、友人の意見を聞いて、友人の言葉の中から覚えていくのが一番です。授業中に“考える”ことを大切にしてください。

**小池** 西遠の授業は本当にいい授業なので、復習しないのはもったいない。どうしても時間がとれなければ帰りのバスの中で5分でもいいので、読み直し、その日のうちに復習することが大切です。それが受験勉強になります。

また、中学校3年間ラジオの「基礎英語」を聴いていたことがリスニングの力につながりました。

**鈴木麻友** 英語の音読はとても効果的で、英文を読むのが速くなるし、単語も覚えるし、英語の語順のまま理解できるようになります。

**福岡** 苦手科目というのは、勉強していないからできないことが多いものです。覚悟を決めて勉強すれば、できるようになります。私は理系なのに数学と理科ができなかったのですが、数学の問題集も重要な問題にしぼって、徹底的にやりました。

**阿部** 勉強していて眠くなってしまったとき、私は机の上に枕を置いて、タイマーをかけて20分だけ眠りました。眠くて仕方がない状態で勉強しても無駄ですが、こうすると立ち直れます。集中力が切れているな、と思ったときは声に出して、「集中力、切れるぞ」と自分を励まし、顔を叩いたりしました。

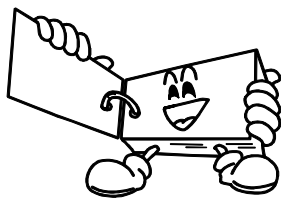
\*学年が違うので、在学中はあまり接点のなかった5人ですが、こうして話してもらうと、すぐに打ち解け、互いの話に触発されながら、次々と実り多い話が続きました。すべてご紹介できなくて残念ですが、また、キャンパスだよりや卒業生だよりの形で登場していただく予定です。

## 進路とぴっくす

### ☆ センター試験出願

来る1月19日20日に実施される大学入試センター試験の出願受付が10/1から始まりました。

現役の受験生は在籍高校から一括して出願することになっているので、本校でも大安吉日の2日に149名分をまとめて発送しました。いよいよ受験シーズンの始まりです。



### ☆ 今後の予定

- 10/9-11 5年 サテライト講習、登校学習
- 10/9-13 6年 火曜土曜講習、登校学習
- 10/14(日) 6年 全統記述模試第3回 5年 駿台模試
- 10/21(日) 英語検定(一次) 5年 進研模試
- 10/28(日) 6年 全統マーク模試第3回
- 10/30-11/1 定期試験 (1年生は10/31より 5年は研修旅行後)
- 11/5(月) 中学生学力推移調査(3教科)
- 11/5-11/11 学習時間量調査
- 11/11(日) 4年 全統模試第3回
- 11/22(木) 5年コース別進路ガイダンス